

鳥取市議会本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会 （第20回）会議録

会議年月日	令和3年3月18日（木曜日）		
開会	午前9時57分	閉会	午前10時26分
場所	市役所7階 第1委員会室		
出席委員	委員長 岡田信俊 副委員長 勝田鮮二 委員 加嶋辰史 米村京子 朝野和隆 吉野恭介 岩永安子 平野真理子 上杉栄一		
欠席委員	なし		
委員外議員	荻野 正己 太田 縁		
事務局職員	事務局次長 富田 恵子 議事係主事 田中 真一		
出席説明員	<p style="text-align: center;">【総務部】</p> 総務部長 浅井俊彦 財産経営課長 一村泰志 財産経営課課長補佐 中村和範 <p style="text-align: center;">【企画推進部】</p> 企画推進部長 高橋義幸 経営統轄監 河井登志夫 次長兼政策企画課長 渡邊大輔 政策企画課課長補佐 平田政志		
傍聴者	3人		
会議に付した事件	別添資料のとおり		

午前9時57分 開会

◆岡田信俊委員長 少し早いようですが、皆様、おそろいのようなので、ただいまから本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会を開催いたします。

本日の日程でございますが、初めにその他報告の説明を受け、その後、令和3年度の当初予算の質疑と進めてまいります。なお、令和3年度当初予算につきましては予算審査特別委員会での審査となっておりますので、委員長の宣告により、配付のレジュメのとおり、本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会と予算審査特別委員会本庁舎跡地等活用分科会の切替えを行いますので、御承知ください。

なお、分科会について数点確認いたします。討論、採決は行わないこととなっております。質疑終了後、分科会長報告に盛り込むべき事項について協議していただき、取りまとめを行います。この分科会長報告は、審査時における質疑や答弁、意見を報告するものです。審査時に出された意見以外の自己意見は報告できません。以上、よろしく願いいたします。

それでは、その他報告に入ります前に、高橋部長に御挨拶をいただきたいと思います。

高橋部長、お願いします。

○高橋義幸企画推進部長 おはようございます。企画推進部長の高橋でございます。本日はどう

かよろしく願います。

本日の特別委員会のほうでは、先般、市民の方2,000名にアンケートを行った結果、こちら、まだ取りまとめの途中ではございますけれども、数字のほう、ある程度まとまることができましたので、こちらの特別委員会のほうで、速報ということではございますが御報告をさせていただきたいというふうに思っております。また、分科会につきましては、議案第4号鳥取市一般会計予算ということで、来年度の予算について、先日御説明はいたしておりますが、本日は審査のほうをどうかよろしく願います。以上でございます。

旧本庁舎・第二庁舎跡地活用に関するアンケート調査の結果（速報値）について（説明・質疑）

◆岡田信俊委員長 それでは、旧本庁舎・第二庁舎跡地活用に関するアンケート調査の結果（速報値）についての説明をお願いいたします。渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 そうしましたら、旧本庁舎・第二庁舎跡地活用に関するアンケート調査の結果（速報値）についてということで御説明をさせていただきたいと思っております。資料は今日お配りをしておりますので、御覧いただきたいと思います。資料に沿いまして御説明をさせていただきます。

市民アンケート調査でございますが、このたび、去年、昨年来からやっておりました市民との意見交換会、そういったものを参考にさせていただいて、跡地に必要な機能、そして、なくてもよい機能について、幅広い層の市民の皆様の意向を定量的に把握するという目的でさせていただいております。実施期間は今年の2月1日～19日ということでございました。先ほど高橋部長からもありましたが、対象者は18歳以上の市民2,000名、回答数は867の回答をいただきました。回収率は43.4%でございます。

下の円グラフ、2つございます。調査結果なんですけど、回答者の属性ということでありますが、回答者の年齢層でございます。このグラフを見ていただければ分かりますけれども、50歳以下、それと60歳以上とで、おおむね半々ぐらいになっております。バランスのよい回収となったのではないかと考えておるところでございます。居住地、地域別では、鳥取地域が76%と、おおむね地域の比率どおりの回答がいただけたと考えておるところでございます。

おはぐりいただきまして、2ページ目でございます。アンケートでは大きく設問3つつけておりましたが、その中の1つ、跡地に整備する機能というところがございます。特に必要と思うものと、なくてもよいものというものをそれぞれ3つ選択していただきました。アンケートの示した機能、活用策の一例ということで、これは3ページの一番下のところ、右下のところに一例ということでありますので、御確認をくださいませ。

下のグラフを見ていただきたいと思います。各グラフには人数と割合というものが書いてございます。青いグラフのほうが必要ということで書いていただいた方、ピンクのグラフにつきましてはなくてもよいのではないかとということで書いていただいた方ということになっております。それぞれ各グラフのところに人数、割合が書いてございます。割合の分母でございますけれども、867を分母にして書かせていただいております。回答していただいた方のどれぐらい

の方が記入されたのかということで割合は出ささせていただいておりますので、御確認くださいませ。

青いグラフのほうですが、これは必要ということでございます。特に多かったのは防災・減災機能、それから、娯楽・レジャー機能、それから、オープンスペース機能ということで、上位の3つが書いてあります。このグラフの並べ順は青いグラフの数値が高いものから並べさせていただいております。逆に、特になくてもよいのではないかといい機能ということでありましたのは、ビジネス機能、それから生活基盤充実機能、それから交通機能ということございました。

3ページの上の表を御確認いただきたいと思っております。こちらは、特に必要な機能というものをなくともよい機能で除した指数ということになっております。これは、必要のないと思われる方の何倍ぐらい必要だという方がいらっしゃったかということです。例えば、防災・減災機能でいきますと、314の方が必要で、必要ないと言われた方が38人ということで、314を38で割ったということで、約8.3倍の方が必要ないと言われた方より多かったというような表になっております。こちらはその割合の多い順で順番に並べさせていただいております。1.0以上というものは、必要と記入された方のほうがなくともよいと記入された方より多いということになりますし、逆に1.0より低い数値のものは、必要と記入された方のほうがなくともよいと記入された方のほうが多い機能ということになります。真ん中の1.0の芸術文化機能でございますが、必要と書かれた方が187人、なくともよいと書かれた方が188人、1名なくともよいという方が多かったのですが、四捨五入の関係上、1.0ということになっておりますので、御確認いただければと思います。その中でも、娯楽・レジャー機能につきましては、特に必要という方がいらっしゃったのは、青いグラフを見ると2番目の多さだったというところでございますが、なくともよいという機能も比較的多かったということで、娯楽・レジャー機能は1.2という数値になっておりまして、上から数えれば6番目ということになっておるといことが見てとれる値となっております。

おはぐりいただきまして、最後のページでございます。アンケートにつきましてはあと2問、跡地の活用の仕方という設問、それから、跡地の活用につける利用のテーマという設問がございました。跡地の活用の仕方というほうでございます。これは上のグラフのほうになります。こちらに項目があります。利用者が限定されないような活用を図るなど、5つの設問の中から2つ選んでいただいております。こちらのほうになりますと、利用者が限定されないような活用を図るといこと、それから、市の財政負担、建設費や維持費を極力少なくするといこと、少し多く皆さん御回答をいただいたといことが見てとれます。その下の跡地利用のテーマというところでございますが、こちら若者の流出抑制、それから、定住促進につながる活用を図るといところから、下のもの、合わせて5つの中から2つ選んでいただくといことでございますが、こちら、若者の流出抑制、それから定住促進につながる活用を図るといところが少し多めな、必要だといこと書いていただいたといことが分かると思っております。

今後の予定でございますが、その下です。来週、3月23日に跡地活用に関する専門家委員会を開催させていただきたいと考えております。専門家委員会では、今までのお示しさせていた

だいておりました資料や、それから議論、それからアンケートの結果を基にしまして求められる機能というものを御意見をいただき、求められる機能、鳥取市の機能というものを検討させていただきたいと考えております。

それから、23日の専門家委員会の終了後、近日中にですが、3月末までにとということで本特別委員会、再度、閉会中ではございますが開かせていただきたいと思いますと考えております。そのときには市として求められる機能を絞らせていただきまして、大体5つ程度と考えておるところなんです、特別委員会の皆様へお示しをさせていただきたいと考えております。その委員会でまた御意見等をいただきまして、鳥取市の今年度求められる機能というものを絞り込ませていただいたものを決めさせていただくと、そういった流れを考えておるところでございます。跡地の専門家委員会のほうの資料につきましては、今現在作成中でございますので、月曜日中にはできると考えておりますので、また委員の皆様にはお配りをさせていただきたいと考えております。御報告は以上でございます。

◆岡田信俊委員長 説明をいただきました。委員の皆様から質疑等ございますでしょうか。吉野委員。

◆吉野恭介委員 説明ありがとうございました。アンケートを分析される上で、もう少し属性を増やして調査すべきだったなあとかいうように感じる部分があったのかどうなのか。例えば、総合計画であれば、男女の性別であるとか居住年数であるとかといったあたりが私は気になるとるんですけど、そこら辺、感じられるようなことがあったかどうか、教えてください。

◆岡田信俊委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 ありがとうございます。男女につきましては、調べることは、属性については分かるのかなとは思いますが、居住年数だとかそういったものにつきましては、このたびは属性については調べておりませんので、今後、また来年度もアンケートをさせていただきますので、ちょっと参考にさせていただきたいと思っております。ありがとうございます。

◆岡田信俊委員長 吉野委員。

◆吉野恭介委員 前々回でしたかね、アンケート調査の内容も示していただいていたので、その中にはそういった属性のこともなかったのだとかなと思っただけですけど。

もう一点、鳥取地域と、あと、その他の地域でというあたりのことも、じゃあ分からない、分析は今回はできないわけですね。

◆岡田信俊委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 政策企画課、渡邊でございます。居住地域につきましては、アンケートの1番、すみません、今日お配りさせていただきました1ページのほうに、回答者の居住地域ということについております。こちらにつきましても、この地域の方がどれぐらいのことをアンケートの中身で回答されたかというのは、属性としては調べることは可能かなと思っております。今その辺の分析を、最終調整をさせていただいておるところでございます。以上でございます。

◆岡田信俊委員長 吉野委員。

◆吉野恭介委員 鳥取地域以外の方がどういう考えを持っとるかというのは、分析は可能だとい

うふうに受け取らせていただきました。ありがとうございます。

今まで行った市民アンケートなんかの住みよい町にするにはというようなところで、高齢者対策だとか若者定住だとかといったような意見もあったわけですけど、そういったアンケートとは何か相関を取るとかというような作業もされるわけですか。

◆岡田信俊委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 ありがとうございます。このたびの跡地に関するアンケートということでやらせていただいております、このたびの跡地活用に係る流れということで、以前御説明もさせていただいておりますが、このアンケートを基に次はまた求められる機能を決めさせていただいて、それを再度、皆さんとまた次のステップに向けて協議をさせていただくということは考えておりますけれども、先ほどの吉野委員のように、今までのアンケートの属性の方との整合性だとか、そういったものを調査するという事は、今のところは検討しとるわけではございません。

◆岡田信俊委員長 吉野委員。

◆吉野恭介委員 ありがとうございます。じゃあ、追加でもう一個。これは速報ということで報告いただいたんですけど、これから追加で分析されるような項目というのは、どういった中身があるのかというあたりを教えてください。

◆岡田信俊委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 今、分析中なんでございますけれども、年代別、それから、先ほど吉野委員からも言われました居住別で、こういったものを地域別では多めに項目として必要とされておるかでありますとか、年代別も同じくそういったことをしっかりもう少し細かく分析をさせていただいて、それを基に専門家委員会の皆様にもお示しはできるのかなとは思っておりますので、そういったところで今後も含めて細かい調査といいますか、御意見をいただきたいということを考えておるところでございます。

◆吉野恭介委員 ありがとうございます。

◆岡田信俊委員長 そのほか、ございますでしょうか。岩永委員。

◆岩永安子委員 回収率43.4%っていうのは、こういう調査の中での評価というか、それはどういうふうに見ておられますか。

◆岡田信俊委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 例えば、前回、総合計画をつくるときのアンケートというのをやりました。そちらもおおむね同じような数値にはなっておりますので、回収率につきましては、近年の鳥取市がやっておられるようなアンケートにはおおむね大体同じような数値、近い数値は出ておるのかなと考えております。

◆岩永安子委員 いいです。

◆岡田信俊委員長 そのほか、ございますでしょうか。上杉委員。

◆上杉栄一委員 防災・減災機能というのが圧倒的な、数値も多いわけですし、以前に、鳥取市が目指す鳥取市ということで、どういう町を望むのかという市民アンケートを出した折に、たしか、ここに資料がないんだけど、防災・減災機能というのが大変多かったというふうに思っ

て、大体それに、ここに機能をつくるんだけど、目指すまちづくりの中で、鳥取市が以前に、14だったかな、13だったか、どういうまちづくりがいいのかというアンケートをしたときに、かなりの数が、防災・減災のまちづくりというような形のものが上位に来ていたと思いましたが、そういう結果もあるのかなというふうに思っております。

それで、今後この機能を絞り込んでいくわけで、この中から、要するに右側の3ページの上の表からすれば、例えば上位5つとか4つとかで機能を絞り込むということになると、もう防災・減災、オープンスペース、憩いの場・コミュニティ、健康増進という形になるわけなんだけど、どういう形でこれを絞り込んでいくのか。専門家委員会の意見ももちろん参考の話になりますけども、考え方をちょっと教えてやってください、執行部の。

◆岡田信俊委員長 渡邊次長。

○渡邊大輔次長兼政策企画課長 アンケートの結果といいますのは、やはりしっかりと参考にさせていただかないといけないものだと考えております。ただし、アンケートの結果をもちまして、これが、上位5つが絞り込まれるものだということになるわけではございません。今までの議論いただいたもの、それから、鳥取市の総合計画でありますとか都市マスタープランの計画でありますとか、それから、専門家委員会の皆様が今までに培われておるいろんな知見を基にしまして、様々な御意見をいただきながら求められる機能というものを絞り込んでいきたいと思っておりますので、そういったところで、このアンケートはしっかりと参考にさせていただきながらも、このアンケートの結果のみをもって上位5つに絞り込むと、そういったようなことを考えておるわけではございませんので、また専門家委員会の皆さんともしっかりと協議をさせていただいて、鳥取市の意見を御提案をさせていただきたいと考えております。以上でございます。

◆岡田信俊委員長 上杉委員。

◆上杉栄一委員 我々は県立美術館の苦い経験があるわけですし、大所高所に立っての話じゃなくして、最終的には県が県民アンケートの中で、丸投げじゃないんだけど、その結果をそれこそ追従したような、そういった形で、数が中部、西部の中で中部が多かったというような形の中で中部に持ってきた。だから、確かに市民の声を聞くのはもちろんではありますけれども、それであるならば議会は要らんし専門家委員会も要らんわけだから、しっかりとその辺については、内部もだし専門家委員会の中の意見をしっかりと聞いていただいて、年度内に特別委員会があるということを知りましたので、その結果についてはまたこの委員会でもしっかりと発言させていただきます。以上です。

◆岡田信俊委員長 なお、すみません、専門家委員会という言い方を皆さんしとられますけど、共通理解として、旧本庁舎等跡地活用に関する専門家委員会ということで御理解いただきたいと思っております。長いから略されるのはいいと思っておりますけど、共通理解としてここで申し上げておきます。

そのほか、ございますでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 なしと認め、次に進みます。

次に、レジュメにはございませんけども、執行部より報告が1件あるということですので、説明をお願いいたします。一村課長。

○一村泰志財産経営課長 財産経営課、一村でございます。私のほうから1件御報告をさせていただきたいと思います。一昨日、3月16日火曜日ですが、旧本庁舎及び第二庁舎の解体工事に関しまして、公募型指名競争入札を実施しました。結果、旧本庁舎に関しましては6つの業者から入札がございまして、そのうち、やまこう・千代田特定建設工事共同企業体が落札価格3億4,130万円、これは税抜きでございますが、それで落札をしました。また、第二庁舎に関しましては、これは5つの業者から入札がございまして、そのうち、藤原組・山田産業特定建設工事共同企業体が落札価格1億5,170万円、これも税抜きでございますが、それで落札しました。

今後でございますが、速やかに仮契約を行いまして、6月定例議会において工事請負契約の締結の議案を上程して、議決いただきましたら本契約を行って、7月から予定どおり解体工事を着工する予定としております。以上です。

◆岡田信俊委員長 説明をいただきました。委員の皆様から質疑等ございますでしょうか。よろしいですか。よろしいですね。

質疑なしと認め、次に。よろしいですか。米村委員。

◆米村京子委員 解体に関してなんですけど、こないだもちょっと説明を受けたと思いますけども、解体工事の内容をもう一度確認させていただきたいんですけども。要するに、解体した後の更地にするの、解体の、くいは残すのか残さないのかということなんですけど。その辺のこと、ちょっともう一度お願いいたします。

◆岡田信俊委員長 一村課長。

○一村泰志財産経営課長 くいは、一応残す予定にはしております。

◆米村京子委員 くいは残すんですよね。

○一村泰志財産経営課長 そうです。

◆岡田信俊委員長 米村委員。

◆米村京子委員 くいは残すということで理解させていただいたらよろしいということですよ。

◆岡田信俊委員長 一村課長。

○一村泰志財産経営課長 財産経営課、一村です。その御理解でよろしいかと思っております。

◆岡田信俊委員長 米村委員。

◆米村京子委員 もう一回、すみません。くいは残すということは、例えば新しく建てる人たちが、そのくいは取るという、取らないと物が建たないということになってくると理解させてもらってもよろしいでしょうか。

◆岡田信俊委員長 一村課長。

○一村泰志財産経営課長 跡地の利用計画が決まりまして、何を建てるかまだはつきりはしてないんですが、その段階においてくいが邪魔だという形で判断されれば、当然くいは取る形になるかと思っております。

◆岡田信俊委員長 米村委員。

◆米村京子委員 その場合は、決まったところがくいを取るのか、市の解体したところが取るの

かっていうことになる、それはもう、あくまでも新しい決まった人たちが取るという理解でよろしいですね。

◆岡田信俊委員長 一村課長。

○一村泰志財産経営課長 財産経営課、一村です。その御理解でよろしいかと思ます。

◆岡田信俊委員長 米村委員。

◆米村京子委員 そのときに物すごい金額がかかると思うんですけども、その辺のところのちょっと積算みたいところは、あくまでも今の段階での解体だけのみのっていう形の、予算としては4億3,194万8,000円だっているところ、理解したらよろしいんでしょうか。

（「予算審議に入っていない」と呼ぶ者あり）

◆米村京子委員 これ、予算審査。ああ、ごめんなさい。一般予算。もう予算に入っていなかった。ごめんなさい。

◆岡田信俊委員長 引き続きの意見ですか。米村委員。

◆米村京子委員 引き続きは予算のほうでさせていただきます。

◆岡田信俊委員長 答弁はいいですね。米村委員、答弁は求められませんね。いいですね。

◆米村京子委員 ああ、いいです。

◆岡田信俊委員長 上杉委員。

◆上杉栄一委員 今の質問なんだけど、地下、いわゆる地中部の構造物については、計画でそこに物を建てるっていうことになれば、それは撤去せないけんだけど、そこにあるスペースで何も建てんということになったら、そのままでもいいわけだね。

◆岡田信俊委員長 一村課長。

○一村泰志財産経営課長 財産経営課、一村でございます。廃掃法上では、一応その部分、地下の部分のままにはいけないという形にはなっておりますので、何を建てるかがまだはっきりはしていませんが、基本的には、その跡地活用の部分が決まりまして、その工事の段階で一緒に撤去するという形で考えております。以上です。

◆岡田信俊委員長 よろしいでしょうか。岩永委員。

◆岩永安子委員 3月16日のことなので、今日、何ぼで、どこがあって、6つの業者が入札をしてここに決まりましたって口頭で早速に報告をいただいたんですけど、それは早速の情報提供でありありがとうございます。ですが、ちょっと数字が、流れてしまうので、ぜひ、年度内にもう一回特別委員会がありますので、そのときには文書で報告して、跡地委員会がもう一回ありますので、そのときには文書で報告していただいたらありがたいなと思ますので、よろしくお願ひします。

◆岡田信俊委員長 一村課長。

○一村泰志財産経営課長 次回の特別委員会の中で、じゃあそれはまたお出しさせていただきますと思ます。

◆岩永安子委員 お願ひします。

◆岡田信俊委員長 そのほかございますでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 なしと認め、次に進みます。

そのほか、皆様から何かございます。よろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 それでは、終わります。以上で本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会を閉会し、予算審査特別委員会本庁舎跡地等活用分科会を開催いたします。

予算審査特別委員会本庁舎跡地等活用分科会に切替え 午前10時26分 閉会

令和3年2月鳥取市議会定例会
本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会（第20回）・
予算審査特別委員会 本庁舎跡地等活用分科会

日 時：令和3年3月18日（木）10時～

場 所：7階第1委員会室

----- 本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会 -----

1. その他

旧本庁舎・第二庁舎跡地活用に関するアンケート調査の結果（速報値）について

----- 予算審査特別委員会 本庁舎跡地等活用分科会 -----

1. 議案（審査）

議案第4号 令和3年度鳥取市一般会計予算【所管に属する部分】